



## 新機能および変更された機能に関する情報

この章では、『Cisco Nexus 3000 シリーズ NX-OS レイヤ 2 スイッチング コマンド リファレンス』の新機能および変更された機能に関するリリース固有の情報を示します。このマニュアルの最新バージョンは、次のシスコ Web サイトから入手できます。

[http://www.cisco.com/en/US/products/ps11541/tsd\\_products\\_support\\_series\\_home.html](http://www.cisco.com/en/US/products/ps11541/tsd_products_support_series_home.html)

この Cisco NX-OS リリースに関する詳細は、次のシスコ Web サイトで入手できる『Cisco Nexus 3000 Series Switch Release Notes』を参照してください。

[http://www.cisco.com/en/US/products/ps11541/prod\\_release\\_notes\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/ps11541/prod_release_notes_list.html)

表 1 には、Cisco NX-OS Release 5.x で追加または変更された機能の概要と参照先が記載されています。

表 1 リリース 5.x の新機能と変更点

機能	説明	変更されたリリース	参照先
速度非ネゴシエーション	この機能は 1 ギガビット ポートのオートネゴシエーションをイネーブまたはディセーブにするために導入されました。	5.0(3)U2(1)	<a href="#">negotiate auto</a>
詳細な入力パケット破棄情報のサポート	この機能が導入されました。	5.0(3)U2(1)	<a href="#">show hardware internal interface indiscard-stats</a>
レイヤ 2 インターフェイス	この機能が導入されました。 レイヤ 2 イーサネット インターフェイス、ループバック インターフェイス、EtherChannel インターフェイスを設定できます。	5.0(3)U1(1)	「レイヤ 2 コマンド」

表 1 リリース 5.x の新機能と変更点 (続き)

機能	説明	変更されたリリース	参照先
VLAN トランキン グ プロトコル (VTP)	この機能が導入されました。 VTP デバイス モードをトランスペア レントとして設定できます。また、VTP データベース ファイルを設定したり、 VTP 管理ドメインのパスワードを設定 したり、インターフェイス上で VTP を イネーブルにしたりできます。	5.0(3)U1(1)	<a href="#">feature vtp</a> <a href="#">vtp (インターフェイス)</a> <a href="#">vtp domain</a> <a href="#">vtp file</a> <a href="#">vtp mode</a> <a href="#">vtp password</a> <a href="#">vtp version</a> <a href="#">show vtp counters</a> <a href="#">show vtp interface</a> <a href="#">show vtp password</a> <a href="#">show vtp status</a>